

Gut Pfiff! -aus Deutschland

*ドイツ語で「よい笛を！」の意。レフェリー仲間同士でよく使う言葉。試合開始直前の選手との握手、試合前の監督やチーム関係者、観戦者との会話では、Gutes Spiel! 「良いゲームを！」がよく使われます。

第四回: サッカー審判員登録数統計（日独比較）

実藤 順丈

皆様、大変ご無沙汰しております。お変わりありませんでしょうか。

早いものでドイツでの4年目のシーズン、後半戦も残り数ヶ月。年に一度の更新講習会が数週間後に控えており、それに向けて準備をしているところです。

また、3月の国際Aマッチデーでは、ドイツ代表対スペイン代表、日本代表対ウクライナ代表を現地で観戦することができました。試合観戦を前に、EURO 2016のドイツ代表対ウクライナ代表の試合を見直しました。この試合では、オフサイド、ノイアーのスーパーセーブ、ボアテングのクリアもありウクライナ代表は得点を取ることはできませんでしたが、得に左サイドの⑩コノプリャンカ選手はスピードがあり、フリーキック、コーナーキックからの得点力もある、右サイドの⑦ヤルモレンコ選手（香川選手の同僚）との大きなサイドチェンジ、プレーの連携などが見られるのでは、と試合観戦に臨みました。ヤルモレンコ選手は怪我で出場しませんでした。現地で観戦しても、ウクライナ代表はとても良いチームだと思いました。個人的には、⑰ジンチェンコ選手の、まだ若く体は小柄ですがうまく身体的接触を避けたプレーが印象的でした。



（写真1）日本代表対ウクライナ代表、試合前のウォーミングアップ



(写真2) ボールがゴールラインを割るも、オフサイド

さて、今回は、ドイツと日本のサッカー審判員登録数について比較をしてみたいと思います。

まず、比較データを作成するにあたり、ドイツサッカー連盟、日本サッカー協会が公表している統計データ（データボックス）を基にしました。以下のデータ項目の定義が必ずしも一致していないため単純に比較することはできませんが、大まかに比較をし、サッカー審判員登録数と1チームあたりのサッカー審判員登録数の違いを把握できるかと思います（写真3）。

- データ作成の日付について、ドイツサッカー連盟の統計では、シーズン終了（6月30日）時点での数字となっているが、日本サッカー協会の統計では、年度となっており、年度初めか年度末か、日付が明記されていないため不明、
- サッカー審判員登録数の定義は、ドイツサッカー連盟の統計では、「1シーズンの中で、少なくとも1回、主審、副審、第四の審判員、もしくはインストラクターとして活動した人」となっており、日本サッカー協会の統計では、「サッカー審判員として登録されている人」、

また、審判員登録数の構成内訳、サッカーチーム数の構成内訳の区分方法にも以下のような違いがあり、区分毎の詳細な比較をすることはできませんが、ドイツの女子サッカーチーム、少女サッカーチームをあわせた登録数の割合は日本と比べると若干低い数字となっています。

- 審判員登録数について、ドイツサッカー連盟の統計では、男子（18才以上）、男子（18才未満）、女子という三区分で、日本サッカー協会の統計では、1級、女子1級、2級、3級と4級の中にさらに、一般、U-18、U-15という区分、

- サッカーチーム登録数について、ドイツサッカー連盟の統計では、男子、少年（１５－１８才）、少年（１４才まで）、女子、少女（１６才まで）という区分で、日本サッカー協会の統計では、第１種、第２種、第３種、第４種、シニアという区分、

私の計算では、ドイツでは女子審判員登録数の全審判員登録数に対する割合は、３．８７％、女子チーム、少女チームをあわせた全チームに対する登録数の割合は、７．７％となっております。女子審判員登録数の割合については、日本の女子審判員登録数の数字を得ることができず比較できませんでしたが、感覚的にドイツの女子審判員登録数の割合の方が少ないと感じます。日本の女子審判員登録数の割合について数字をお持ちの方、如何でしょうか。

Schiedsrichter-Einsatzstatistik 2016/2017 ^[1] サッカー審判員登録数統計 ^[2]

		
Zahl der Schiedsrichter Gesamtzahl サッカー審判員登録数 合計	58,241 ^[3]	264,206 ^[4]
Zahl der Mannschaften insgesamt サッカーチーム登録数 合計	129,134	28,362
Schiedsrichter pro Mannschaft １チームあたりのサッカー審判員登録数	0.45	9.32

- <https://www.dfb.de/sportl-strukturen/schiedsrichter/schiedsrichter-statistik/>
<https://www.dfb.de/verbandsstruktur/mitglieder/statistiken-der-vorjahre/>
- http://www.jfa.jp/about_jfa/organization/databox/football_referee.html
- Es wurden alle Schiedsrichter erfasst, die im Zeitraum 01.07.2015 - 30.06.2016 mindestens einen Einsatz als SR, SRA, 4.OFF oder SR-Beobachter laut DFBnet absolviert haben / 2015年7月1日から2016年6月30日の期間で少なくとも1回、主審、副審、第四の審判員、インストラクターとして活動した。
- im Zeitraum 01.04.2016 - 31.03.2017 / 2016年度

（写真３）サッカー審判員登録数統計（日独比較）

１チームあたりのサッカー審判員登録数を比較すると大きな差となっておりますが、日本サッカー協会の統計のサッカー審判員登録数の定義からアクティブな審判員だけに絞ると差は小さくなると思います。また、ドイツでは、副審なし、第四の審判員なしで担当する試合の範囲を大きくするなど、審判員不足に対処しようとしています。

また、ドイツではサッカー審判員登録数は２００６年の８１，３７２人をピークに減少が続いていますが、同時にサッカーチーム登録数もピークの１８０，７１７チームから減少が続いており、１チームあたりのサッカー審判員登録数で見ると今のところあまり変化がありません。

それでは次回まで。